Mozilla FoundationのThunderbird 45 の設定方法(POP)をご案内いたします。

★ Thunderbird 45 メール設定方法(POP)

- アカウント作成方法(送信:587番ポート /受信:POP)
- <u>SMTP25番ポートの設定方法</u>
- POP over SSLの設定方法
- 。 <u>SMTP over SSLの設定方法</u>

** CentOS 7系のビジネス・パーソナルシリーズのサーバーを利用している方と、CentOS6/5系の専用サーバー / マネージドVPSでIMAPオプションを利用している方でIMAPの使用をご希望の場合は

** Thunderbird 45 メールは「APOP」には対応しておりません。Cent OS5系のビジネス・パーソナルシリーズのサーバーを利用している方でIMAPオ プションご利用者以外は、ユーザーページ:パスワードの設定でAPOPの設定ができますが、APOPを「利用する」に変更されている方は、「利用しな い」ように切り替えてください。

★ Thunderbird 45 アカウント作成方法(送信:587番/受信:POP)

■ 1.Thunderbird 45を起動し、アカウント設定画面を開きます。

Thunderbird 45 を起動し、トップ画面に表示されている「新しいアカウントの作成:」の「メール」をクリックします。

図1.ツールメニュー		
■ ローカルフォルダ		
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 移動	(G) メッセージ(M) 予定とToDo(N) ツール(I) ヘルプ(H)	
古受信 ▼ ■ チャッ	小 豊アドレス様 ◎ タグ マ 〒 クイックフィルタ 検索 <c< p=""></c<>	td+K> 👂 🔳
△ 嬰 ローカルフォルダ 回 ごみ箱 ▲ 送信トレイ	Thunderbird Mail - ローカルフォルダ	
	アカウント	
	🌼 このアカウントの段定を表示する	
	🚐 新しいアカウント作成:	
	🖂 メール 🗟 チャット 🗟 ニュースグループ 🗟 フィー	- K
	新しいカレンダーを作成する	
	高度な機能	
	○、 メッセージを検索する	
	↔ メッセージフィルタの設定を変更する	
9 <u>.</u>		譜 Today ペイン 🔺

■ 2.「メールアカウントを追加」します。

「Thunderbird のご利用ありがとうございます」の画面が表示されたら、左下にある「メールアカウントを設定する」をクリックします。

Fhunderbird のご利用ありがとうございます	
新しいメールアドレスを使いたいた	5
氏名またはニックネーム	検索
いくつかのブロバイダとの提携により、Thunderbird が アドレスを検索するため、ご氏名または好きな言葉を上み)。	fしいメールアカウントを提供します。利用可能なメール のテキストボックスに入力してください(半角英数字の
🗑 👸 gandi.net	
検索語句は、利用可能なメールアドレスを見つける目的 メールブロバイダ gandi.net (<u>ブライバシーボリシー</u> , サー	Tで Mozilla (<u>ブライバシーボリシー</u>) とサードバーティの <u>ビス利用規約</u>) に送信されます。
メールアカウントを設定する	このウィンドウを閉じて後で設定する

■ 3.メールアカウント設定が表示されます。

「メールアカウント設定」の画面が表示されますので、任意の名前、ご利用になるメールアドレス、パスワードを入力し、チェックを入れ、「続ける」 をクリックします。

3.メールアカウン	ト設定		
メールアカウント設定		— X —	
あなたのお名前(<u>N</u>):	任意の名前	受信者に表示される名前です。	
メールアドレス(<u>L</u>):	staff@sppd.ne.jp		
パスワード(<u>P</u>):	•••••		
	☑ パスワードを記憶する(M)		
新しいアカウントを	取得(<u>G)</u>	続ける(<u>C</u>) キャンセル(<u>A</u>)	

■ 4.アカウント情報の確認を行います。

サーバーへのテスト接続が行われ、アカウント設定が自動で検索されますが、設定の調整が必要のため、「手動設定」をクリックします。



メールアカウント設定			
あなたのお名前(№):	任意の名前	受信者に表示される名前です。	
メールアドレス(<u>L</u>):	staff@sppd.ne.jp		
パスワード(<u>P</u>):	••••		
	☑ パスワードを記憶する(M)		
アカウント設定が、一	-般的なサーバ名で検索したことにより見つかり	りました。	
受信サーバ: POP3	, pop.sppd.ne.jp, 接続の保護なし		
送信サーバ: SMTP	, smtp.sppd.ne.jp, STARTTLS		
ユーザ名: staff			
新しいアカウントを	取得(<u>G</u>) 手動設定(<u>M</u>)	完了(D) キャンセル(A)	

■ 5.アカウント情報の編集を行います。

ユーザ名、ポート番号と、接続の保護を下記のように入力・選択し、「再テスト」をクリックして下さい。

** お客様のご利用のサーバーによって、SSL/TLSやSTARTTLSが選択されたり、ポート番号が様々に設定 されたりしますが、ここでは587番ポート(SMTP)と110番ポート(POP3)を利用した送受信の設定に変更し ます。

- 受信サーバ:「POP3」を選択
- サーバのホスト名(受信サーバ):「レンタルサーバー登録通知書」に記載されているPOP3サーバー名
- サーバーのホスト名(送信サーバ):「レンタルサーバー登録通知書」に記載されているSMTPサ−バ−名
- 。 ポート番号(受信サーバ):110
- ポート番号(送信サーバ):587
- SSL:受信サーバ、送信サーバ共に「接続の保護なし」
- 認証方式:受信サーバ、送信サーバ共に「通常のパスワード認証」
- ユーザ名:受信サーバ、送信サーバそれぞれメールアドレスのユーザーIDを入力

メールアカウント設立	ŧ		<u>,</u>			
あなたのお名前	前(N):任約	意の名前		受信者	ぎに表示される名前で	J .
メールアドレス	ス(<u>L</u>): sta	ff@sppd.ne.jp				
パスワート	۲ <u>(P</u>):					
	V	パスワードを記憶する(∐)				
_		サーバのホスト名	ボー	卜番号	SSL	認証方式
受信サーバ:	POP3	サーバのホスト名	ボー 110	卜番号	SSL 接続の保護なし	該証方式 ▼ 通常のパスワード認証 ▼
受信サーバ: 送信サーバ:	POP3	サーバのホスト名 pop.sppd.ne.jp smtp.sppd.ne.jp	ボー 110 • 587	卜番号	SSL 接続の保護なし 接続の保護なし	診証方式
受信サーバ: 送信サーバ: ユーザ名:	POP3 SMTP 受信サー/	サーバのホスト名 pop.sppd.ne.jp smtp.sppd.ne.jp に sppd00001	ボー 110 ▼ 587	卜番号 ▼	SSL 接続の保護なし 接続の保護なし 送信サーバ:	 認証方式 通常のパスワード認証 ▼ 通常のパスワード認証 ▼ sppd00001
受信サーバ: 送信サーバ: ユーザ名:	POP3 SMTP 受信サー/	サーバのホスト名 pop.sppd.ne.jp smtp.sppd.ne.jp (: sppd00001	π− 110 ▼ 587	▶番号 ▼	SSL 接続の保護なし 接続の保護なし 送信サーバ:	総証方式 通常のパスワード認証 ■常のパスワード認証 ■常のパスワード認証 sppd00001
受信サーバ: 送信サーバ: ユーザ名:	POP3 SMTP 受信サー/	サーバのホスト名 pop.sppd.ne.jp smtp.sppd.ne.jp f: sppd00001	ボー 110 • 587	卜番号 ▼	SSL 接続の保護なし 接続の保護なし 送信サーバ:	診証方式 ◆ ・
受信サーバ: 送信サーバ: ユーザ名: 新しいアカウ	POP3 SMTP 受信サー/	サーバのホスト名 pop.sppd.ne.jp smtp.sppd.ne.jp (: sppd00001 (G) 詳細設定(A)	πt− 110 ▼ 587	<u>▶番号</u> ▼	SSL 接続の保護なし 接続の保護なし 送信サーバ: 再テスト	該証方式 ▼ 通常のパスワード認証 ▼ ■ 通常のパスワード認証 ▼ sppd00001 (I) 完了(D) キャンセル(A)
受信サーバ: 送信サーバ: ユーザ名: 新しいアカウ	POP3 SMTP 受信サー/ ントを取得	サーバのホスト名 pop.sppd.ne.jp smtp.sppd.ne.jp (: sppd00001 (G) 詳細設定(A)	π 110 ▼ 587	▶番号 ▼ ▼	SSL 接続の保護なし 接続の保護なし 送信サーバ: 再テスト	診証方式 ▼ 通常のパスワード認証 ▼ ■ 通常のパスワード認証 ▼ sppd00001 (I) <u> 完了(D)</u> キャンセル(A)
受信サーバ: 送信サーバ: ユーザ名: 新しいアカウ	POP3 SMTP 受信サー/ ントを取得	サーバのホスト名 pop.sppd.ne.jp smtp.sppd.ne.jp (: sppd00001 (G) 詳細設定(A)	π− 110 ▼ 587	 ▶番号 ▼ 	SSL 接続の保護なし 接続の保護なし 送信サーバ: 再テスト	総証方式 ◆ 通常のパスワード認証 ◆ ◆ 通常のパスワード認証 ◆ sppd00001 (I) 完了(D) キャンセル(A)

サーバーの接続が自動で行われ、アカウントの設定の確認が再度行われます。赤線部分のメッセージが表示されれば正常に設定が行えていますので、 「完了」をクリックして下さい。

あなたのお名前(<u>N</u>):	任意の名前	受信	者に表示される名前です	ġ.
メールアドレス(」):	staff@sppd.ne.jp			
パスワード(<u>P</u>):	•••••			
0	▼ バスワードを記憶する(M)			
			<u>.</u>	
	サーバのホスト名	ポート番号		認証方式
受信サーバ: POP3	サーバのホスト名 pop.sppd.ne.jp 	ボート番号 110 、	・ SSL 接続の保護なし	診証方式 ▼ ■ 満常のパスワード認証
受信サーバ: POP3 送信サーバ: SMTP	サーバのホスト名 ・ pop.sppd.ne.jp smtp.sppd.ne.jp	ポート番号 110 、 587 、	・ SSL 接続の保護なし 、 接続の保護なし 、	認証方式 ◆ 「 通常のパスワード認証 通常のパスワード認証
受信サーバ: POP3 送信サーバ: SMTP ユーザ名: 受信サー	サーバのホスト名 v pop.sppd.ne.jp smtp.sppd.ne.jp ーノC: sppd00001	ボート番号 110 ・ 587 ・	SSL 接続の保護なし 接続の保護なし 送信サーバ:	診証方式 ■常のパスワード認証 ■常のパスワード認証 sppd00001
受信サーバ: POP3 送信サーバ: SMTP ユーザ名: 受信サー	サーバのホスト名 pop.sppd.ne.jp smtp.sppd.ne.jp -パ: sppd00001	ボート番号 110 ・ 587 ・	 SSL 接続の保護なし 接続の保護なし 送信サーバ: 	総証方式 ■常のパスワード認証 ■常のパスワード認証 ■常のパスワード認証 sppd00001

■ 7.警告が表示されます。

「接続が暗号化されません」という内容の警告が表示されるので、「接続する上での危険性を理解しました」にチェックを入れ、アカウント作成をクリ ックして下さい。

図7.警告画面	
メールアカウント設定	
	警告!
	受信サーバ設定: pop.sppd.ne.jp への接続は暗号化されません。 ▶ 技術的な詳細
	送信サーバ設定: smtp.sppd.ne.jp への接続は暗号化されません。
	技術的な詳細 提供された設定を使用して Thunderbird であなたのメールを受信すること ができます。ただし、これらの接続が不適当でないか、サーバの管理者また はメールプロバイダと連絡をとってください。詳しい情報は Thunderbird FAQ をご覧ください。
	☑ 接続する上での危険性を理解しました(U)
	設定変更(<u>S</u>) 完了(<u>D</u>)

以上で設定が完了です。セキュリティを強化する場合は、POP over SSL、SMTP over SSLの設定を行って下さい。

★SMTP25番ポートの設定方法

サブミッションポートを使用せず、25番ポートを利用する場合の設定方法です。

※ ご利用のプロバイダで「ポート25ブロッキング」が利用されていないことを確認し、設定を行ってください。

【25番ポートでメールを送信する場合のご注意】

※ [POP before SMTP機能]により、POP3によるメールの受信をしてから20分間だけメールの送信が可能ですが、[POP over SSL]での受信動作では送 信可能になりません。そのため、メール送信の際には、通常のPOP3で一旦受信を行っていただくか、サブミッションポート(587番)を利用してメール を送信してください。

■ 1.Thunderbirdを起動し、アカウント設定画面を開きます。

Thunderbird トップ画面の左側にメールアカウントの一覧がありますので、設定を変更するアカウントを右クリックでメニューを出し「設定」をクリックしてください。アカウント設定画面が開きます。

🖂 staff@sppd.ne.jp		
アイル(E) 編集(E) き	表示(V) 稼動(G) メッセージ(M) 予定とToDo(N) ツール(I) ヘルプ(H)	
▲受信 ▼ ■ 作成	 ●チャット 夏アドレス感 ⑤ タグ マ 下 クイックフィルタ 検索 <ctrl+k></ctrl+k> 	= ٩
■ ローカルフォルダ ⇒ st ×ッセージ 新しいウオ 新しいフォ	Thunderbird Mail - staff@sppd.ne.jp を受信する(2) で聞く(1) ンドウで聞く(2) クレ を検索(5) ルグ(1)	
超走(<u>E</u>)	×ッセーンを言く アカウント ③ このアカウントの設定を表示する	
	高 新しいアカウント作成: 図メール 過チャット 哈ニュースグループ 国フィード	
	新しいカレンダーを作成する 高度な機能	
	○、 メッセージを検索する	
1		g間 Today ペイン 🔥

■ 2.左の一覧から「送信(SMTP)サーバ」をクリックして選択します。

送信サーバーの一覧の中から設定した「送信(SMTP)サーバー」をクリックして選択し、画面右の「編集」をクリックします。

コウント設定		
⊿ staff@sppd.ne.jp	送信 (SMTP) サーバの設定	
サーハ設定 送信控えと特別なフォルダ 編集とアドレス入力	複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信 (SMTP) サーバをこのリストか サーバを使用する] を選択すると、このリストの既定のサーバを使用します。	ら選択できます。[既定の
迷惑メール	sppd00001 - smtp.sppd.ne.jp (既定)	追加(D)
ディスク領域 開封確認		編集(E)
セキュリティ		削除(M)
米堅メール		TT also bits on 200 also (see)
ディスク領域		既定値に設定(工)
送信 (SMTP) サーバ		
	選択したサーバの詳細:	
	説明: <なし>	
	サーバ名: smtp.sppd.ne.jp	
	ポート: 587	
	ユーザ名: sppd00001	
	総証力式: 半文のバスワート総証(女主でない) 接続の保護: たし	
	IRROVAN, AU	
アカウント操作(<u>A</u>)	•	
		OK キャンセル

■ 3.「SMTPサーバ」の情報を入力します。

「送信(SMTP)サーバ」の画面が表示されるので、下記項目を入力し、「OK」をクリックしてください。

- 。 サーバ名:「レンタルサーバー登録通知書」に記載されているSMTPサーバー名
- 。 ポート番号:25
- 接続の保護:なし

• 認証方式:平文のパスワード認証

信 (SMTP) サーバ		1
設定		
説明(<u>D</u>):		
サーバ名(<u>S</u>):	smtp.sppd.ne.jp	
ポート番号(<u>P</u>):	25 🚽 既定値: 587	
セキュリティと認		
接続の休護(<u>N</u>):		
認証方式(<u>I</u>):	平文のパスワード認証(安全でない) ▼	
ユーザ名(<u>M</u>):	sppd00001	
	OK キャンセル	

■ 4.「アカウント設定」の画面に戻りますので、「OK」をクリックします。

以上で設定が完了です。

図4.アカウント設定	
アカウント設定	
d staff@sppd.ne.jp サーバ設定	送信 (SMTP) サーバの設定
送信控えと特別なフォルダ 編集とアドレス入力	複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信 (SMTP) サーバをこのリストから選択できます。[既定の サーバを使用する] を選択すると、このリストの既定のサーバを使用します。
迷惑メール	sppd00001 - smtp.sppd.ne.jp (既定)追加(卫)
ディスク領域	編集(E)
開封確認 セキュリティ	
□ □ − カルフォルダ	判除(<u>M</u>)
迷惑メール	[既定値に設定(工)
ディスク領域	
送信 (SMTP) サーバ	
	選択したサーバの詳細:
	説明: <なし>
	サーバ名: smtp.sppd.ne.jp ポート: 25
	ユーザ名: sppd00001
	認証方式: 平文のパスワード認証 (安全でない)
	接続の保護: なし
アカウント操作(<u>A</u>)・	OK キャンセル
5	

★ POP over SSLの設定方法(任意)

- メール受信時の通信を暗号化する「POP over SSL」を利用する場合の設定方法をご案内します。
- * ここまでの設定で、通常のメール送受信は可能です。「POP over SSL」を利用される方のみ任意で設定してください。

■ 1.アカウント設定を編集します。

Thunderbird トップ画面の左側にメールアカウントの一覧がありますので、設定を変更するアカウントを右クリックでメニューを出し「設定」をクリ ックしてください。アカウント設定画面が開きます。

図1.ツールメニュー	
☑ staff@sppd.ne.jp ファイル(E) 補集(E) 表示(V) 移動(G) メッセージ(M) 予定とToDo(N) ツール(I) ヘルブ(H)	17 2 - • • • • • • • • • • • • • • • • • •
査受信 ▼ 管作成 ▼ 単チャット 皇アドレス感 ● タグ ▼ アクイックフィルタ 検索 <ctri+k></ctri+k>	= ٩
マーカルフォルダ Thunderbird Mail - staff@sppd.ne.jp メッセージを受信する(G) 新しいタブで間く(T) 新しいタブで間く(D)	ì
メッセージを検索(S) メッセージを読む) 新しいフォルダ(L) 設定(E) メッセージを置く	J
アカウント ② このアカウントの設定を表示する]
高 新しいアカウント作成: 図メール 協 チャット 協ニュースグループ B フィード	
 新しいカレンダーを作成する 高度な機能 	J L
○、 メッセージを検索する	e e e e e e e e e e e e e e e e e e e
·····	短 Today ペイン 🔺

■ 2.サーバーを設定します。

左のメニューから編集するメールアカウントの中のサーバ設定を選択します。画面右側のサーバー設定で下記内容を設定し、「OK」をクリックしま す。以上で設定が完了です。

- サーバ名:「レンタルサーバー登録通知書」に記載されているPOP3サーバー名
- 。 ポート番号:995
- 。 接続の保護 : SSL/TLS
- 認証方式:通常のパスワード認証

※「ダウンロード後もサーバにメッセージを残す」については、サーバーのディスク容量が有限のためチェックを外してご利用ください。チェックを入れる場合、「ダウンロードしてから●日以上経過したメッセージは削除する」の期間をなるべく7日以内に設定頂くようお願い致します。

staff@sppd.ne.jp ++_ いわテ	サーバ設定
サーハ設定 送信控えと特別なフォルダ 編集とアドレス入力 迷惑メール	サーバの種類: POP メールサーバ サーバ名(S): pop.spd.ne.jp ポート(<u>P</u>): 995 □ ユーザ名(<u>N</u>): sppd00001
ディスク領域 開封確認 セキュリティ ローカルフォルダ	セキュリディ設定 接続の保護(<u>U</u>): SSL/TLS ▼ 認証方式(<u>I</u>): 通常のパスワード認証 ▼
迷惑メール ディスク領域 送信 (SMTP) サーバ	サーバ設定 ▼ 新者メッセージがないか起動時に確認する(C) ■ 新者メッセージがないか(Y) 15 分ごとに確認する ▼ 新者メッセージを自動的にダウンロードする(M)
	 ヘッダのみ取得する(E) ダウンロード後もサーバにメッセージを残す(G) ダウンロードしてから(Q) 14 日以上経過したメッセージは削除する ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバからも削除する(Q)
アカウント操作(<u>A</u>)・	メッセージの保存 詳細(ビ)… 除了時にごみ箱を空にする(X) 詳細(ビ)… メッセージの格納形式(I): フォルダ単位 (mbox 形式)

下記の警告が表示されましたら、「次回以降もこの例外を有効にする」にチェックを入れ、「セキュリティ例外を承認」をクリックします。

※「次回以降もこの例外を有効にする」にチェックを入れると、次回から警告が表示されなくなります。

図3.セキュリティ例外の追加	
セキュリティ例外の追加	
例外的に信頼する証明書としてこのサイトの証明書を登録しようとしています。	
本物の銀行、通信販売、その他の公開サイトがこの操作を求めることはありま せん。	
אריין אריי	
URL: pop.sppd.ne.jp:995 証明書を取得(<u>G</u>)	
証明書の状態	
このサイトでは不正な証明書が使用されており、サイトの識別情報を 確認できません。	
他のサイトの証明書です	
他のサイト用の証明書が使われています。誰かがこのサイトを偽装しようとしていま す。	
セキュリティ例外を承認(<u>C</u>) キャンセル	
	1

★ SMTP over SSLの設定方法(任意)

メール送信時の通信を暗号化する「SMTP over SSL」を利用する場合の設定方法をご案内します。

* ここまでの設定で、通常のメール送受信は可能です。「SMTP over SSL」を利用される方のみ任意で設定してください。

■ 1.「SMTP over SSL」を使用する場合の設定

Thunderbird トップ画面の左側にメールアカウントの一覧がありますので、設定を変更するアカウントを右クリックでメニューを出し「設定」をクリ ックしてください。アカウント設定画面が開きます。

図1.ツールメニュー			
☑ staff@sppd.ne.jp ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 移動	前(G) メッセージ(M) 予定とToDo(N) ツール(T) ヘルブ(H)		
▲受信 * ● 作成 * ● チャ	ット 皇アドレス徳 多タグ - 下 クイックフィルタ	検索 <ctr +k=""></ctr>	= ٩
▶ ● ローカルフォルダ ● ○ St ●	CDUINCEPOINT CONTINUES C	ne.jp	
	 アカウント ごのアカウントの設定を表示する 新しいアカウント作成:	ブ 🗟 フィード	E
	malaz 4 108 Hz 〇、 メッセージを検索する		描 Today ペイン 🔨

■ 2.左の一覧から「送信(SMTP)サーバ」をクリックして選択します。

送信サーバーの一覧の中から設定した「送信(SMTP)サーバー」をクリックして選択し、画面右の「編集」をクリックします。

カウント設定			
⊿ staff@sppd.ne.jp	送信 (SMTP) サーバの設定		
サーハ設定 送信控えと特別なフォルダ 編集とアドレス入力	複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信 (SMTP) サーバをごのリストから選択できます。[8 サーバを使用する] を選択すると、このリストの既定のサーバを使用します。		
迷惑メール	sppd00001 - smtp.sppd.ne.jp (既定)	追加(<u>D</u>)	
ディスク領域 開封確認		編集(<u>E</u>)	
セキュリティ ₄ ローカルフォルダ		削除(<u>M</u>)	
迷惑メール		既定値に設定(T)	
ディスク領域			
送信 (SMTP) サーバ			
	選択したサーバの詳細:		
	説明: <なし>		
	サーバ法: smtp.sppd.ne.jp ポート: sez		
	パート: 567 フーザ名: sppd00001		
	認証方式: 平文のパスワード認証 (安全でない)		
	接続の保護: なし		
アカウント操作(<u>A</u>)・	Ī		
		OK キャンセル	

■ 3.「SMTPサーバ」の情報を入力します。

「送信(SMTP)サーバ」の画面が表示されるので、下記項目を入力し、「OK」をクリックしてください。

- サーバ名:「レンタルサーバー登録通知書」に記載されているSMTPサ−バ−名
- 。 ポート番号:465
- 。 接続の保護:SSL/TLS
- 認証方式:通常のパスワード認証

図3.SMTPサーバ	
送信 (SMTP) サーハ	
設定	
説明(<u>D</u>):	
サーバ名(<u>S</u>):	smtp.sppd.ne.jp
ポート番号(<u>P</u>):	465 🚔 既定值: 465
セキュリティと語	ZEL
接続の保護(<u>N</u>):	SSL/TLS 🗸
認証方式(<u>I</u>):	通常のパスワード認証 ▼
ユーザ名(<u>M</u>):	sppd00001
	OK キャンセル

■ 4.「アカウント設定」の画面に戻りますので、「OK」をクリックします。

以上で設定が完了です。

図4.アカウント設定

送信 (SMTP) サーバの設定		
複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信 (SMTP) サーバをこのリストから選択できます。[既定の サーバを使用する] を選択すると、このリストの既定のサーバを使用します。		
sppd00001 - smtp.sppd.ne.jp (既定)	追加(<u>D</u>)	
	編集(<u>E</u>)	
	19170 (1.1)	
	– – – – – – – – – – – – – – – – – – –	
	既定値に設定(工)	
選択したサーバの詳細:		
説明: <なし>		
サーバ名: smtp.sppd.ne.jp		
7-152: spnd00001		
認証方式: 通常のパスワード認証		
接続の保護: SSL/TLS		
	OK キャンセル	
	送信(SMTP)サーバの設定 複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信(SMTP)サーバをさの サーバを使用する)を選択すると、このリストの既定のサーバを使用します。 sppd00001 - smtp.sppd.ne.jp (既定)	

■ 5. 送受信を行うと「セキュリティ例外の追加」の画面が表示されます。

下記の警告が表示されましたら、「次回以降もこの例外を有効にする」にチェックを入れ、「セキュリティ例外を承認」をクリックします。

※「次回以降もこの例外を有効にする」にチェックを入れると、次回から警告が表示されなくなります。

図5.セキュリティ例外の追加	
セキュリティ例外の追加	1
例外的に信頼する証明書としてこのサイトの証明書を登録しようとしています。 す。 本物の銀行、通信販売、その他の公開サイトがこの操作を求めることはありません。	
サーバー	
URL: smtp.sppd.ne.jp:465 証明書を取得(<u>G</u>)	
証明書の状態 このサイトでは不正な証明書が使用されており、サイトの識別情報を 表示(⊻) 確認できません。 他のサイトの証明書です 他のサイト用の証明書が使われています。誰かがこのサイトを偽装しようとしていま す。	
☑ 次回以降にもこの例外を有効にする(P) セキュリティ例外を承認(C) キャンセル	